

第1回 地域包括ケア研究会（医療介護同時改定を探る）のアンケート集計

（平成29年12月12日）

（37病院86名出席・79名回答）

1. 講演Ⅰ『介護報酬改定～医療と介護の報酬改定対応策～』を聞いて。

（講師：株式会社M&Cパートナーコンサルティング 取締役 酒井麻由美 先生）

A.

a. 大変勉強になった	54名	c. どちらとも言えない	名
b. 勉強になった	24名	d. 勉強にならなかった	名

未記入1

B. 感想があれば一言。

- ・わかりやすい説明でよかった。
- ・とてもわかりやすかった。
- ・具体的に学ぶことができてよかった。
- ・非常にわかりやすく、来年度のイメージが湧いてきた。
- ・わかりやすい内容で、自分の考えを変える機会になった気がする。
- ・何となく方向性がざっくり知ることができた。
- ・今回の改定は、事業所間の連絡が重要ということが理解できた。
- ・今回の改定を含む改定の考えの捉え方がわかり参考になった。
- ・今後の運営についての視点が明らかになった。
- ・今後取り組むべき課題が見えたような気がする。
- ・医療介護同時改定の対策に向けて心構えができた。
- ・今までの考え方ではいけない。柔軟な発想が必要。
- ・今回の改正と次回改正に向けた考え方や国の考え方がより具体的でわかりやすかった。
- ・わかりやすく、他職員へ説明をするにあたって参考になる内容だった。また、職場の上層部にも聞いてほしい内容だった。
- ・大きい枠の中でどうしていくのがよいか、考え方や内容、加算の取り方などわかりやすかった。
- ・加算重視、施設が求められていることは何かを施設間で協議し対応しなければならないと痛感した。
- ・分科会での流れを見てきたつもりだったが、理解できていない部分もあり、今後の流れも含め、話が聞けてよかった。
- ・インターネットで改定に向けて調べていたが、知らない情報もあり、再度今後の動向をみていきたい。
- ・日頃からなかなか勉強しづらいテーマのため、いい勉強になった。仕事上関係あることはしっかりと理解して習得していきたい。また開催してほしい。
- ・もう少し長い時間で改定の話を知りたい。
- ・内容が広範囲で少しわかりにくかった部分があった。
- ・タスクケア、タスクシステムについては、介護の人員不足が解決しない限り難しいのではないかと感じた。

2. 講演Ⅱ『第7期岡山県高齢者保健福祉計画・介護保険事業支援計画の策定』を聞いて。

(講師：岡山県保健福祉部長寿社会課 介護保険推進班 総括参事(班長) 高原典章氏)

A.

a. 大変勉強になった	14名	c. どちらとも言えない	31名
b. 勉強になった	27名	d. 勉強にならなかった	7名

B. 感想があれば一言。

- ・高齢者が増えて人が減っていく現状がよくわかった。
- ・策定中であり、今後の計画(内容)を知りたい。
- ・難しかった。(2)
- ・新しい情報などは少なかった。
- ・第7期のことが決まっていない。
- ・単調だったので少し眠くなった。
- ・統計や数字が多く、正直難しくてわからなかった。
- ・期待していたのと違った。具体的なところが知りたかった。
- ・講師が話されたように、第7期策定後の情報を知りたかった。
- ・講師が言われたように、決定したことを伝えてもらえばよかったと思う。次の江澤先生の講演が早すぎたので、より必要性を感じられなかった。
- ・推移の表などは配付のみとし、説明はいらないと思う。
- ・目新しい情報がなかった。
- ・具体的なところがわからなかった。
- ・今後のことをもう少し聞きたかった。
- ・決定事項を教えてほしい。

3. グループ討議について。(62名回答)

A.

	①通所リハビリ セッション	②訪問看護 訪問リハビリ セッションを含む	③居宅介護 支援事業所 及び地域連携室	④介護老人保健施設	計
a. 大変勉強になった	11	8	7	11	37名
b. 勉強になった	8	3	5	6	22名
c. どちらとも言えない			1		1名
d. 勉強にならなかった					
未記入			2		2名
計	19名	11名	15名	17名	62名
参加者	21名	11名	16名	18名	66名

B. グループ討議についての意見・感想

〔①通所リハビリテーション〕

- ・同じ考えの所と共有ができた。 ・色々な話が聞けてとてもよかった。
- ・よい意見交換ができた。
- ・他施設の状況や取り組みが聞けてよかった。
- ・今回の改正でリハマネ加算が変わり、支援の方にも加算が加わる。これからいろいろ変更していかなければと感じた。
- ・改定により更にすることが増え、変化しないといけないこともあり…。これをチャンスにしてよい方向へ転換したい。
- ・時間に限りがあったが、悩みや困り事はどこもたくさんあるのだと思った。こういう討論に現場スタッフやリーダーが参加すれば、かなりためになると思う。また参加したいし、リハ職以外のことも話し合いたい。
- ・悩み困っていることはどこも同じで安心しそうだが、改善策もほしい。
- ・グループ討議の時間を長くしてほしい。増やしてほしい。(2)
- ・一つひとつの議題に対し、もう少しゆっくりと話ができればもっとよかったと思う。

〔②訪問看護（訪問リハビリテーションを含む）〕

- ・多職種の意見が聞けてよかった。 ・色々な意見が聞けて勉強になった。
- ・それぞれの事業所の考え方が聞けた。 ・時間が短かった。
- ・実際に困っていることなどが聞けてよかった。
- ・現状や苦勞されていることを知り、勉強になった。
- ・日頃悩んでいたことが、他の方も同じなのと思った。

〔③居宅介護支援事業所及び地域連携室〕

- ・色々な職種の意見が聞けてよかった。
- ・どの病院、事業所ともスムーズな連携の取り方に苦勞されていることがわかった。
- ・課題を一つずつクリアしていくために、取りあえず取り組むことが見えた。
- ・各地域、居宅、病院の状況がわかってよかった。改定後の業務が恐ろしいが、これからも色々なところへアンテナを張って頑張っていきたいと思う。

〔④介護老人保健施設〕

- ・有難うございました。 ・他施設の意見を聞いて楽しかった。
- ・皆さんの意見が聞けて勉強になった。
- ・皆さん大変勉強をされていたので刺激を受けた。
- ・他施設との関わりがなかったため、情報交換ができて大変参考になった。
- ・他施設の取り組みが多く聞けて大変勉強になった。
- ・強化型老健に苦勞されていることに共感した。

4. 地域包括ケア研究会で今後取り上げてほしい内容

- ・介護報酬改定の研修。
- ・在宅を中心とした加算について。
- ・タスクケアについての方法を知りたい。
- ・診療・介護報酬改定について。(3月以降、具体的な内容が出てから)
- ・今日と同じ内容で、平成30年同時改定の要点・対応策を再チェックしてほしい。
- ・グループ討議で「訪問介護」のグループも作ってほしい。
- ・リハビリとは何か。利用者やスタッフの理解、知識や認識をもっと進めていけるようなものやモチベーションが上がるもの。
- ・連携について。
- ・短時間利用について知りたい。

【職 種】

	①通所リハビリ セッション	②訪問看護 訪問リハビリ セッションを含む)	③居宅介護 支援事業所 及び地域連携室	④介護老人保健施設	講演のみ	計
医師		1			1	2
看護師		2	2	3		7
医事、事務	1	2	1	1	6	11
PT	8	3				11
OT	1			1	1	3
ケアマネ			6	4	1	11
MSW			3		2	5
介護福祉士	4			1		5
相談員(支援相談員、 生活相談員)	2		1	6	1	10
訪問看護					1	1
訪問介護					1	1
診療情報管理士			1			1
健康運動指導士	1					1
管理者					2	2
リハビリ	1	1				2
施設長代理 兼事務長				1		1
未記入	1	2	1		1	5

【所属施設種別】

	①通所リハビリ テーション	②訪問看護 訪問リハビリ テーションを含む	③居宅介護 支援事業所 及び地域連携室	④介護老人保健施設 ※複数回答	講演のみ	計
病院	12	10	11	3	9	45
老健	6			15	3	24
その他	1	1	3		4	9
未記入			1		1	2